

西(小秀島道場)攻めて初V



6年男子42kg以上級決勝 果敢に技を仕掛ける西明虹(小秀島道場・右)＝嬉野市体育館

426kg以上男子

堂々の体格生かし

○6年男子42kg以上級は、第1シードの西明虹(小秀島道場)が決勝でノーストの坂口賢(精道道場)を判定の末に下し、初優勝を果たした。100kg以上の体格を生かして、1分間の柔道で攻めて勝つつもりだった。うれしと喜んだ。

元々は水泳に熱中し、4年生の時に友達に誘われて柔道を始め、初出場した2年前の大会は3回止まりだったが、めざめざと力を伸ばし、今年6月の全国小学生学年別大会県予選は70kg級の体格を生かして見事優勝。超超級の体格を生かして見事優勝。超超級の体格を生かして見事優勝。超超級の体格を生かして見事優勝。

6年女子45kg以上級で頂点に立った永田結菜佳(津武館・右)＝嬉野市体育館

6年女子45kg以上級で優勝した永田結菜佳(津武館・右)＝嬉野市体育館

6年女子45kg未満級で優勝した本村莉菜(吉刈少年・右)＝嬉野市体育館

C大阪、仙台初の4強

リッパ杯準々決勝、決勝に進出した。C大阪は4年連続、川崎は3年ぶりの4強入り。C大阪は敵地で浦和と2分けてし、アウェイで浦和に逆転勝ちした。仙台は2連勝で進出した。

ハル日本 ロシアへ

来年6月に開幕するワールドカップ(W杯)ロシア大会では、アジアの戦いを切り抜けた日本を世界の強豪が待ち受ける。ハル日本は、アジアの戦いを切り抜けた日本を世界の強豪が待ち受ける。

W杯強豪ぞろい

スピードと精神面が強化点。アジア最終予選の日本は9試合17得点。全ての試合で前半に先制点を挙げた。この攻撃力を、段々に速く、鋭く、スピードだ。縦に速い攻めの鍵が、スピードだ。縦に速い攻めの鍵が、スピードだ。

J2 勝敗表

順位	チーム	勝	敗	分	得点	失点
1	札幌	10	1	0	23	10
2	仙台	9	2	1	23	11
3	磐城	7	4	1	18	15
4	山形	6	5	1	16	14
5	福島	5	6	1	15	14
6	栃木	4	7	1	14	14
7	群馬	4	7	1	14	14
8	茨城	3	8	1	13	14
9	千葉	3	8	1	13	14
10	鹿角	3	8	1	13	14
11	盛岡	2	9	1	12	14
12	水戸	2	9	1	12	14
13	新潟	2	9	1	12	14
14	富山	2	9	1	12	14
15	金沢	2	9	1	12	14
16	徳島	2	9	1	12	14
17	愛媛	2	9	1	12	14
18	高松	2	9	1	12	14
19	香川	2	9	1	12	14
20	岡山	2	9	1	12	14
21	広島	2	9	1	12	14
22	山口	2	9	1	12	14
23	徳島	2	9	1	12	14
24	高松	2	9	1	12	14
25	香川	2	9	1	12	14
26	岡山	2	9	1	12	14
27	広島	2	9	1	12	14
28	山口	2	9	1	12	14
29	徳島	2	9	1	12	14
30	高松	2	9	1	12	14
31	香川	2	9	1	12	14
32	岡山	2	9	1	12	14
33	広島	2	9	1	12	14
34	山口	2	9	1	12	14
35	徳島	2	9	1	12	14
36	高松	2	9	1	12	14
37	香川	2	9	1	12	14
38	岡山	2	9	1	12	14
39	広島	2	9	1	12	14
40	山口	2	9	1	12	14
41	徳島	2	9	1	12	14
42	高松	2	9	1	12	14
43	香川	2	9	1	12	14
44	岡山	2	9	1	12	14
45	広島	2	9	1	12	14
46	山口	2	9	1	12	14
47	徳島	2	9	1	12	14
48	高松	2	9	1	12	14
49	香川	2	9	1	12	14
50	岡山	2	9	1	12	14
51	広島	2	9	1	12	14
52	山口	2	9	1	12	14
53	徳島	2	9	1	12	14
54	高松	2	9	1	12	14
55	香川	2	9	1	12	14
56	岡山	2	9	1	12	14
57	広島	2	9	1	12	14
58	山口	2	9	1	12	14
59	徳島	2	9	1	12	14
60	高松	2	9	1	12	14
61	香川	2	9	1	12	14
62	岡山	2	9	1	12	14
63	広島	2	9	1	12	14
64	山口	2	9	1	12	14
65	徳島	2	9	1	12	14
66	高松	2	9	1	12	14
67	香川	2	9	1	12	14
68	岡山	2	9	1	12	14
69	広島	2	9	1	12	14
70	山口	2	9	1	12	14
71	徳島	2	9	1	12	14
72	高松	2	9	1	12	14
73	香川	2	9	1	12	14
74	岡山	2	9	1	12	14
75	広島	2	9	1	12	14
76	山口	2	9	1	12	14
77	徳島	2	9	1	12	14
78	高松	2	9	1	12	14
79	香川	2	9	1	12	14
80	岡山	2	9	1	12	14
81	広島	2	9	1	12	14
82	山口	2	9	1	12	14
83	徳島	2	9	1	12	14
84	高松	2	9	1	12	14
85	香川	2	9	1	12	14
86	岡山	2	9	1	12	14
87	広島	2	9	1	12	14
88	山口	2	9	1	12	14
89	徳島	2	9	1	12	14
90	高松	2	9	1	12	14
91	香川	2	9	1	12	14
92	岡山	2	9	1	12	14
93	広島	2	9	1	12	14
94	山口	2	9	1	12	14
95	徳島	2	9	1	12	14
96	高松	2	9	1	12	14
97	香川	2	9	1	12	14
98	岡山	2	9	1	12	14
99	広島	2	9	1	12	14
100	山口	2	9	1	12	14

トータル結果

項目	結果
トータル	001020201
1等	600,000,000円
2等	2,644,242円
3等	39,624円
4等	9,630円
5等	2,790円
6等	1,570円
上金額	1,351,501,500円

ダイワアクト9勝目

Neo長崎は同チーム合わせて5本塁打の打ち合わせとなったが、ダイワアクトが存続の大軍で、点で主導権を握り、二回、三回と対戦する。(運動担当・古川浩司)

トータル結果

項目	結果
トータル	001020201
1等	11,024,460円
2等	120,882円
3等	12,120円
4等	1,360円
5等	6,710円
上金額	183,741,000円

JA杯第32回 学童オリンピック 柔道

が頂点に立った。6年女子45kg以上級は永田結菜佳(津武館)、同45kg未満級は本村莉菜(吉刈少年)がそれぞれ制した。

柔道 男子

年次	選手	結果
11年23歳未満	山口 豊	優勝
11年23歳未満	北茂 少	準優勝
11年23歳未満	田中 口	3位
11年23歳未満	坂口 賢	4位
11年23歳未満	坂口 賢	5位
11年23歳未満	坂口 賢	6位
11年23歳未満	坂口 賢	7位
11年23歳未満	坂口 賢	8位
11年23歳未満	坂口 賢	9位
11年23歳未満	坂口 賢	10位

柔道 女子

年次	選手	結果
11年23歳未満	山口 豊	優勝
11年23歳未満	北茂 少	準優勝
11年23歳未満	田中 口	3位
11年23歳未満	坂口 賢	4位
11年23歳未満	坂口 賢	5位
11年23歳未満	坂口 賢	6位
11年23歳未満	坂口 賢	7位
11年23歳未満	坂口 賢	8位
11年23歳未満	坂口 賢	9位
11年23歳未満	坂口 賢	10位

三根ボーイズ代表 2年連続

王貞治杯県大会 第15回王貞治杯九州学童軟式野球大会代表決定戦は2日、佐賀市の佐賀アルスタジアムで行われ、三根ボーイズが優勝した。

トータル結果

項目	結果
トータル	001020201
1等	11,024,460円
2等	120,882円
3等	12,120円
4等	1,360円
5等	6,710円
上金額	183,741,000円